

平成28年4月24日(日)23時40分

平成28年熊本地震災害への対応について（第6報）

— 救護班第3班出動 —

4月24日(日)9時に出発式を行い、福岡までは新幹線を使用、熊本へ向けて出動しました。日本赤十字社福岡県支部で救護班第2班と引継ぎを行い、17時に日本赤十字社熊本県支部へ到着。22時から翌日6時まで益城町総合体育館のdERU内にて岡山一班で診療を行う。深夜帯の受診者が減少していることから、26日(火)に夜間帯の活動は中止になり、対策本部の指示を受けて活動することになる。

■派遣期間 4月24日(日)～4月27日(水)

*医師SR及び薬剤師各1名を追加して派遣

* 救護班第2班帰院 *

4月24日(日)17時10分、全員元気な表情で帰着報告を行いました。出発式後に、急遽、秋友放射線技師が福岡で合流し総員11名での帰院となりました。

活動1日目の受診数は25名、2日目同40名、3日目同55名で3日間で120名の医療支援を行いました。また、秋友放射線技師は、機器の設置・稼働を担当し、12名の撮影を実施しました。

* 段林宏美助産師を派遣 *

— 病院支援で熊本赤十字病院へ —

病院職員全員が一丸となって懸命の活動を続けている熊本赤十字病院長の緊急派遣要請により看護師業務を支援します。

■派遣期間 4月25日(月)～5月1日(日)

■支援内容 一般病棟及び救急外来の通常看護業務

第3班出発

社会課



第2班帰院

社会課



